

# 2023 年度（第 14 期）事業報告

自 2023（令和 5）年 4 月 1 日

至 2024（令和 6）年 3 月 31 日

## 目 次

1. 株式会社の現況に関する事項	
(1) 事業の経過及びその成果 .....	1
(2) 取り組んだ主な事業 .....	1
(3) 対処すべき課題と今後の方向性 .....	5
(4) 資金調達等の状況 .....	5
(5) 設備投資の状況 .....	5
(6) 主要な事業内容 .....	5
(7) 主要な営業所 .....	6
(8) 使用人の状況 .....	6
2. 株式に関する事項 .....	6
3. 役員に関する事項 .....	6

札幌駅前通まちづくり株式会社

## 1 株式会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束したことから、社会経済活動が正常化に向かい消費行動も活発となりましたが、緊迫する国際情勢や、原材料価格の高騰による物価上昇、労働力不足などが影響し、依然として不透明な経済状況のまま推移しました。

このような中、当社は札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)や札幌市北3条広場(アカプラ)の指定管理業務、チ・カ・ホの壁面を活用した広告事業、地域コミュニティづくりなどのエリアマネジメント活動を積極的に進めてまいりました。

チ・カ・ホにおいては、コロナ禍で落ち込んでいた利用が順調に回復し、主要貸出場所の年間稼働率は約86%となりました。

アカプラにおいても、特に飲食や体験型のイベント利用が好調で、利用料収入は前年比127%と大きく伸長しました。

また、壁面広告事業においては、広告媒体として高い評価をいただいた結果、1週間単位で出稿できる短期広告枠の年間の稼働率は89.4%(対前年度比116.3%)となり、3か月単位の長期広告枠の稼働率は、前期に引き続き100%で推移しました。

その結果、今期の事業収益は、売上高が303,494千円(対前期比114.9%)、営業利益は33,180千円(対前年比297.6%)、経常利益は37,778千円(対前期比166.9%)、当期純利益は24,195千円(対前期比113.1%)となりました。

### (2) 取り組んだ主な事業

#### ① 関係各所との連携によるまちづくりの取組

##### a. 賑わいの創出

地域の賑わい創出や活性化などを目的に、企業や町内会、行政等で構成されたまちづくり実行組織の「札幌駅前通地区活性化委員会」と連携してイベントを実施するなど、地域のブランド力アップに努めました。

(サッポロフラワーカーペット 2023、札幌駅南口駅前広場「サツエキテラス」、さっぽろ八月祭 2023、SAPPORO PERFORMANCE PARTY 2023、アカプライルミネーション 2023-2024、サツエキイルミネーション 2023-2024、Sapporo Parallel Museum 2024 など)

また、地域のコミュニティ組織として活動している「札幌駅前通振興会」と協働で、「冬のまち歩きを楽しく」をコンセプトに、装飾したツリーを札幌駅前通沿道のビルや店舗の軒先などに飾り、クリスマスや季節の雰囲気を広げておもてなしをする「Happy Tree Street 2023」を展開しました

##### b. 環境美化

札幌駅前通振興会や町内会・近隣企業等と連携し、札幌駅前通の清掃活動（ツキイチ・クリーン）を実施したほか、歩道へのプランター設置、違法駐輪対策を実施しました。

#### c. 安心安全なまちづくり

チ・カ・ホと接続するビルや行政等で構成される札幌駅前通地区防災協議会の事務局として、チ・カ・ホの防災センターと接続ビルを結ぶ防災情報伝達システム（インターホン）の定期訓練や防災研修等を実施しました。

また、札幌中心部の公的な施設における、いわゆる「ホームレス」の方々の滞在状況等について施設管理者及び支援団体間で情報共有を行い、その後の支援につなげるため設立した「札幌中心部ホームレス対策施設連絡会」の事務局として、チ・カ・ホを含む各施設と支援団体との連絡・調整業務を行いました。

### ② 指定管理施設「チ・カ・ホ」「アカプラ」を活用した取組

札幌市及び関係機関と広場の運営・管理についての協議を行いながら、以下の事業を行い、都心の賑わいの創出等に努めました。

#### ●札幌駅前通地下広場「チ・カ・ホ」

##### ○活用内容

- ・「都心の回遊性、活性化」の促進  
kurache（クラシェ）、チ・カ・ホ LIVE（ジャズ、クラシック）、チ・カ・ホのお正月など
- ・「都心ビジネスパーソンへの快適な日常」の提供  
接続空間を活用した休憩スペースの充実、Sapporo City Wi-Fi の運用など
- ・「さっぽろ・北海道の魅力発信」の推進  
道内観光・魅力発信 PR 展の実施（各振興局・観光協会などのサポート）、北海道イベントインフォメーションボードの設置・運用など
- ・「季節等のイベント」の実施・協力  
さっぽろ菊まつり、さっぽろアートステージなど

##### ○広場の貸出業務

交差点広場や憩いの空間の貸出促進及び活用支援、情報提供機能の充実（ホームページでのイベント情報の掲出）、オンライン利用説明会の開催など

##### ○環境等の配慮

案内所の設置（ビッグイシューさっぽろとの連携）、周囲のデザインと調和した“デザインテーブル”（販売什器）の貸出など

○運営・管理について

チ・カ・ホに適した展示・出店デザインやルール等の検討・実施、札幌駅前通地下広場運営協議会の開催など

●札幌市北3条広場「アカプラ」

「道庁赤れんが庁舎」や「イチョウ並木」の景観に配慮し、地域資源を活用した文化の発信など、地上の賑わいの拠点としての活用を図りました。

- ・アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～（キッチンカー）
- ・AKAPLA+（キッチンカーや移動式本屋の展開、レンガにお絵描きイベント）
- ・SAPPORO フラワーカーペット 2023（主催事務局）
- ・さっぽろ八月祭 2023（主催事務局）
- ・アカプライルミネーション 2023-2024（主催事務局）
- ・札幌市北3条広場運営協議会の開催 など

③ エリアマネジメントを促進させる取組

・壁面広告事業

チ・カ・ホの壁面を活用して企業等の広告を掲出し、賑わいの創出に努めるとともに、エリアマネジメント活動の貴重な財源として活用を図りました。

広告稼働率：短期枠（1週間単位）… 実績 89.4%（目標 80%）

長期枠（3か月単位）… 実績 100%（目標 100%）

・札幌駅前通協議会

当社が事務局を担い、札幌駅前通沿道の地権者が中心となって当地区のまちづくりの促進のための課題事項の解消や事業の実施等について検討・協議することを目的に2005年10月に設立された「札幌駅前通協議会」では、これまで、札幌駅前通沿道の街並みのあり方について検討が進められ、「札幌駅前通地区まちづくりビジョン」の策定（2019年4月）や、札幌市に対し「札幌駅前通北街区地区計画」の変更提案（2020年4月）を行ってまいりました。

また、地区計画に定めたルールを補完するものとして「まちづくりガイドライン（2020年6月）」及び「景観まちづくり指針（2020年7月）」を策定し、当地区での開発に関しては協議会との事前協議を行うことを定め、当地区において、関係者の協議によるまちづくりを推進することといたしました。

当期については、協議会内の「開発検討委員会」において、開発を予定している事業者との事前協議等を行いました。

・エリアマネジメントのあり方や広場の活用についての他都市との交流・研究

全国各地でエリアマネジメント活動を実践している団体が連携してその取組を推進するために共同で設立した「全国エリアマネジメントネットワーク」の幹

事社（副会長）として、シンポジウムへの参加や各地の先進事例の共有を行うなど、当地区の地域価値向上のための諸活動を推進しました。

・官民連携まちなか再生推進事業の取組

チ・カ・ホ沿道の民間ビルの建て替えに伴い新しく生まれたオープンスペースを活用する社会実験を行い、今後も増加が見込まれる公共的空間を活用するスキームやルールの検討を行いました。

・都心部他地区との連携の取組

当地区に隣接し、北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）の南側に位置する「道庁南エリア」で実施した道路空間と民有地を活用する社会実験において、当社がその企画運營業務を受託し、当社が有する公共的空間の活用ノウハウを実践して賑わいの創出に向けた取組を実施しました。

・将来を見据えた指定管理以外の事業の検討実施

都心部に多様な人材や情報、資金を惹きつけ、エリアの空間や機能、活動が新規創業や既存ビジネスの活性化を支えるためには、「エリアの価値」を高めていく戦略的な取組が必要とされます。

そのために当社は「世話役・つなぎ役」としての役割を担い、これまでの公共空間の管理に加え、民間と公共をつなぐ領域づくりのために、コーディネート業務を行い、戦略的なエリアマネジメントを実践していくための仕組みづくり検討してきましたが、今年度、他地区（道庁南エリア）での社会実験において当該業務を受託することができました。他地区のコンサルティング事業が収益の柱の一つとなるよう、今後も積極的に取り組んでまいります。

④ 地域資源を活用した文化の発信等の取組

・「全市的な季節のイベント」等の実施・協力

さっぽろ菊まつり、さっぽろアートステージ、さっぽろホワイトイルミネーションなどへの協力・支援を行いました。

・「テラス計画」の活用促進

札幌三井 JP ビルディング内にある眺望ギャラリー「テラス計画」において、アート作品の展示のほかにも様々なワークショップなどを開催し、多くのアーティスト、デザイナー、学生、ビジネスパーソンの参画により、眺望のみならず、人々が自由に交流し、札幌らしい生活・芸術文化の計画、提案が行われる『創造の場』として活用しました。

⑤ 人材育成や地域コミュニティ創出の取組

近年、アートを用いたまちづくりや地域振興が活発化している中、その担い手不足が指摘されており、当社の主催事業として「アートマネジメント／まちづくり」をゼロから学べる入門講座「Think School（シンクスクール）」を昨年度に引き続き開校し、「企画コース」「制作コース」合わせて13名が受講しました。

また、まちづくりやアートなどクリエイティブな分野で活躍している講師から学びながら、自分で考える力や想像力を育てる子ども向けの「Think School Jr.（シンクスクールジュニア）」も実施し、多くの子どもたちが受講しました。

さらに、札幌駅前通地区がビジネスパーソンにとって働きやすい、健康な地区になることを目指す取組「人体改造カブ株式会社」や、まちのデザインを楽しく考える市民参加型の部活動「まちのデザイン部」などのコミュニティ活動を実施しました。

### (3) 対処すべき課題と今後の方向性

今後の経済は、急激な為替相場の変動や物価の更なる高騰、人口減少に伴う労働力不足などが続くことが予想され、当地区においては、北海道新幹線札幌延伸の遅れや資材高騰に伴う再開発事業の見直しなどが、まちづくりに影響することが懸念されます。

指定管理施設の活用を図りつつ、エリアマネジメント広告事業の収益等をまちづくりに還元する当社の事業も、不透明な経営環境の中での取組となることから、ステークホルダーの皆様とともに、エリア一体となった取組がより一層求められます。

指定管理事業・広告事業ともに様々な施策を展開して利用の向上を図り、新たなオープンスペースの活用やコンサルティング事業などを積極的に行うことで収益を確保してまいります。また、地域の皆様と連携して行う賑わいづくりの取組や、地域防災・環境美化等の取組を通じて、安心安全なまちづくりに、より一層努めてまいります。

これらの経営課題に対応するため、社員個々の能力を最大限に発揮できるよう「人」への投資を継続的・積極的に行い、会社の持続的な成長を支える人材を育成するとともに、安定した財務基盤を確立してまいります。

### (4) 資金調達等の状況

該当事項はありません。

### (5) 設備投資の状況

当期は、広場利用者への貸出備品（ステージ）の更新等に、約3,950千円の設備投資を行いました。

### (6) 主要な事業内容

- ・札幌駅前通地区でのまちづくり活動及び札幌都心部他地区におけるまちづくり活動との連携調整に関する業務
- ・札幌駅前通地下歩行空間（地下広場）及び札幌市北3条広場の管理運営の受託に関する業務

- ・地域の活性化を図るための事業企画、立案、コンサルティング及びその受託に関する業務

### (7) 主要な営業所

本社 札幌市中央区北3条西3丁目1番地 札幌駅前藤井ビル8F

### (8) 使用人の状況

2024年3月31日 現在

使用人	平均年齢	平均勤続年数
10人	43.7歳	10年0か月

※上記は正社員のみ

## 2 株式に関する事項

- |                |        |
|----------------|--------|
| (1) 発行可能株式数    | 1,000株 |
| (2) 発行済株式の総数   | 198株   |
| (3) 当事業年度末の株主数 | 17名    |

## 3. 役員に関する事項

2024年3月31日 現在

役職名	氏名	他の法人等の役職
代表取締役社長	芳村 直孝	(常勤)
代表取締役副社長	越山 克志	株式会社越山ビルディングズ 代表取締役社長
取締役	柴田 隆行	株式会社伊藤組 代表取締役副社長
取締役	石塚 雅明	株式会社石塚計画デザイン事務所 顧問
取締役	石水 創	石屋製菓株式会社 代表取締役社長
取締役	内川 亜紀	札幌駅前通まちづくり会社 統括マネージャー
監査役	石田 裕一	株式会社北洋銀行 執行役員公務金融部長
監査役	鈴木 光博	株式会社北海道銀行 経営企画部長

注) 1 (代表取締役副社長) 越山克志氏、(取締役) 柴田隆行氏、石塚雅明氏、石水 創氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

2 (監査役) 石田裕一氏、鈴木光博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。